

山梨県環境整備センター水質予測等調査検討委員会(概要)

R7.1.30 山梨県 環境・エネルギー部 環境整備課

- ◆ 調査検討委員会設置 (R6. 7) __県の附属機関
 - ・ 客観的かつ科学的な根拠に基づき浸出水中の、ほう素・マンガンの水質予測等を行う。
 - ・ 国等の研究機関の専門家や安全管理委員会専門委員の計6名で構成

- ◆ 第2回調査検討委員会 (R6. 12) の検討状況
 - ・ 処分場の廃止まで、更に10～15年を要するとの予測
 - ・ 予測結果を踏まえると廃止まで時間を要することから、将来の不測の事態による処分場浸出水の周辺生活環境への影響を評価することの必要性を確認し、その手法を検討

- ◆ 第3回調査検討委員会 (R7. 1) の検討状況
 - ・ 第2回検討委員会で確認した手法により、ほう素・マンガンについて、生活環境への影響を評価

↓

 - ・ 現状の浸出水と同程度の濃度で放流水が流出しても、河川・地下水は環境基準を満たし、生活環境保全上の支障が生ずるおそれはないといえることを確認